

『稲沢公園再整備基本計画(案)』に対するパブリック・コメントの実施結果

1 募集期間 令和6年12月16日(月)から令和7年1月15日(水)まで

2 意見提出者数 9人

3 意見件数 32件

4 提出されたご意見の要旨と市の考え方

※ご意見は、文意等を損なわないように要約・補足等させていただいております。

論点	市民から寄せられた意見の要旨	市の考え方
イベント	芝生広場にステージがあるとよい。ダンス・音楽・キャラクターショーなどのイベントでキッチンカースペースと併せて活用できると思う。	イベント開催時において様々な利活用が考えられることから、ステージの設置を検討してまいります。
	かつては稲沢公園の芝生広場で稲沢まつりなどのイベントを行っていた。今回の整備でイベントに対応するため、キッチンカーが入れるように園路を拡幅するとのことと稲沢公園に賑わいが生まれ、良いことだと思える。ただ、イベント時にステージが必要となると思うので、ステージを常設できたら良いと思う。	
	ダンスパフォーマンスなどができるサイズの常設ステージを設置してほしい。	
遊び	公園に遊具がなく、子育て世代が遊ぶ場所がないのが現状である。より良い街作り、子育ての街をめざす為に、広大な芝生に遊具を新設してはどうか。	周囲の公園にはない豊かな自然環境を活かした緑にふれあう遊びや広大な芝生広場での遊びを推奨していることから、遊具の設置や公園施設の移設は予定しておりません。
	親子で遊べる遊具を設置してほしい。SL機関車を設置してある宮浦公園から持ってくるのはどうか。	
	芝生広場北側スペースにバスケットゴールを2台設置してほしい。	
	稲沢公園に限らず、公園で木登りができるようになるとよい。樹上での生物・キノコ・空洞・ひび割れ等の発見に繋がり、税金を使わずに安全性評価ができるのではないかと。保全すべきものが見つかった場合には、保全のため周囲を囲うことも考慮すべきである。	稲沢公園では、樹木・植物や生物とふれあい、自然の中で遊べる仕掛けや環境の創出を図ってまいります。 また、樹木の健全性や希少物の保全につきましては、専門的な知見が必要であるため、引き続き樹木調査等を行っていくことで把握に努めてまいります。

論点	市民から寄せられた意見の要旨	市の考え方
植栽	来年原爆が広島に投下されてから80年になる。原爆から立ち直るシンボルとして、広島原爆資料館で種から増殖したアオギリの木が各地で植樹されている。稲沢市も非核・平和都市宣言をされた町として、平和のシンボルとして広島原爆資料館から譲り受けてアオギリを植栽してほしい。	アオギリを植樹できるスペースを確保してまいります。
	アンネのバラも植栽されているが、増殖してほしい。	アンネのバラの生育状況や維持管理を考慮した上で補植してまいります。
	南大通りから南に来ている市道 4572 線（東の隣接工場との境界道路）に接している樹木は現状道路側に飛び出していない。落葉落枝と予算に問題がなければ、夏場日中のクーリングシェルの混雑解消や大雨時の冠水時間低下に繋がると考えられるため、歩道と車道の境の真上程度まではみ出してもよいのではないかと。	当該樹木は現状、歩道上空まで枝葉が張り出し、日除けの機能を有しております。 今後も引き続き道路管理に支障をきたさないよう、樹木の適正管理を行ってまいります。
運営・維持管理	公園で樹林地に関する有料講習会をする団体・個人がいる場合、「森林の整備を担うべき人材の育成及び確保」として講習会の参加費用の一部補助を森林環境譲与税から出してもよいのではないかと。	稲沢公園を含む本市のすべての公園で、樹林地に関する有料講習会を開催する団体・個人は存在しません。
	定期的に芝焼きできるように、芝生広場の周りに一定幅の無植物地帯・防火帯として扱える幅員のランニングコースを維持するのはどうか。伊吹おろしの西風を考慮しても、風下の住宅地から距離・樹林帯があり不快に感じる人も少ないのではないかと。また、焼け跡を好む生き物がいるかもしれないので、生物多様性いざわ戦略の観点からも望ましいのではないかと。	稲沢公園の芝生の維持管理については、年 4 回芝刈りに対応しており、危険性が伴う芝焼きの導入は考えておりません。
	稲沢公園を対象にしたアダプトプログラムの団体を募集してはどうか。年数回程度、美化活動と点検見回りを行うボランティア活動など。	良好な維持管理を継続していくためにも、アダプトプログラムを含めたボランティアの募集や団体との連携した取組について検討してまいります。

論点	市民から寄せられた意見の要旨	市の考え方
魅力・周知	芝生広場に限らず、フォトスポット・描きたい景色が園内にたくさん存在する公園にしてほしい。フォトスポット等を広く市HPなどで紹介・宣伝してほしい。	緑・水・光が重なる自然景観や隣接する美術館との調和、フォトジェニックなモニュメントなど、描きたくなる景観を創出し、市HPなどで周知を図ってまいります。
	駐車場から美術館エントランスへの動線が生かされていない。駐車場から美術館正面へ誘導し、フォトスポットとなるようにしてほしい。	現状の駐車場の配置を見直し、美術館正面へアクセスできる入口を検討するとともに美術館との調和を図ってまいります。
	南大通りには稲沢公園の案内看板（表示）の設置をしてほしい。	南大通りを含む公園周辺の主要道路への案内表示の設置を検討してまいります。
敷地拡大	啓成高校のグラウンドを市が購入し、駐車場スペースや室内競技場（テニス・フットサル・バスケットコート）の建設をしてはどうか。	用地買収による公園敷地の拡張や近隣グラウンドを利活用する予定はありません。
	啓成高校グラウンドにヘリポート着陸でき、災害対策ができるとよい。	
	バラ園南側を購入して活用してはどうか。	
	今のままでは中途半端な広さなので、公園西側の田畑を一部買収して広くしてはどうか。	
その他	砂場をつくる予定がある場合、生き物が生息できる面積を確保するのがよい。ランニングコースを砂で舗装することで、木曽川砂丘のように「どんどん利用して、砂を動かすことで、環境を守ることができる」のではないかと。砂舗装であれば、ランナーの膝への負担軽減や透水性による流域治水の観点から良いのではないかと。	砂場の設置は予定しておりません。 ランニングコースの舗装材の選定にあたっては、利用者への負担軽減や流域治水の観点だけでなく、降雨後の通行やイベント開催時の利便性などを考慮してまいります。
	三宅川上部に魚釣場を設置してほしい。	魚釣場の設置につきましては、河川管理者である愛知県の見解が必要となりますが、現時点で設置の予定はありません。
	稲沢地区には山がないので、リニアの残土を利用して小山をつくり、市民の健康維持や憩いの場にするのはどうか。	市民の健康維持や憩いの場として、公園園路のランニングコースや公園周縁部の樹林地、芝生広場の活用が可能であると考えており、小山をつくる予定はございません。

論点	市民から寄せられた意見の要旨	市の考え方
その他	冠水対策のため、整備範囲外を定めるのがいいと思う。三宅川を浚渫や拡幅することになった場合、土砂の土捨て場が近くにあれば費用が安く済み、ゼロカーボンシティ宣言の観点からもよいと思う。その場合、土捨て場の盛土の上に深根性で根が横に広がる高木を植栽すれば土留めとなり、将来北側から見えるインパクトのあるものになり、洪水時には登って助かる木になるのではないかな。	今回の再整備工事エリア内に土捨て場の設置予定はございません。
	せっかくベンチを設置するのならかまどベンチでいいのではないかな。防災訓練では炭が手に入らない場合を想定し落葉落枝を燃料とした訓練とすることで、落葉落枝の処分手間も減り、市販の炭の購入に必要な石油使用量も減らすことが可能となり、ゼロカーボンシティ宣言の面からも望ましいのではないかな。	被災時への備えという観点から、防災関連部署と協議の上、かまどベンチの導入を検討してまいります。また、ご提案いただいた防災訓練のあり方につきましては、関連部署に伝達させていただきます。
	撤去で出た丸太を活用して、文化財「史跡とどめき川渡船場跡」「旧佐屋側野田渡船場跡」などの目印杭を作り直さないかな。市内の公園で出た木材活用なので森林環境税・森林環境譲与税を利用できるのではないかな。	森林環境譲与税の活用も視野に、撤去樹木を公園内で再利用することを考えていますが、ご提案の目印杭への再利用は考えておりません。
	文化の杜として、美術館との相乗効果を図ってほしい。	美術館と公園双方の魅力が引き立つよう、相互利用の促進を図ってまいります。
	他の公園をたくさん視察して参考にしてほしい。岡崎中央公園は美術館と隣接しており参考になるのではないかな。	公園と美術館が一体となっている事例等を参考にしながら、相互利用の促進を図ってまいります。
	稲沢公園は市の魅力を発信する貴重な資産である。シティプロモーションとしてリニューアル後の稲沢公園を有効活用できるよう、計画段階から担当部局を巻き込んで再整備の検討を進めてほしい。	稲沢公園再整備基本構想検討会議では関係部署や有識者、各関連団体から意見をいただいたうえで計画の策定を進めております。シティプロモーションのあり方につきましても今後検討してまいります。
	検討会議は傍聴者を入れて開催してほしい。	稲沢公園再整備基本構想検討会議では傍聴を予定しておりませんが、今後同様の検討会議を開催する際には傍聴も含めて開かれた会議運営を検討してまいります。

論点	市民から寄せられた意見の要旨	市の考え方
その他	“稲沢広場”の領域はどこか。	パブリック・コメント資料「稲沢公園再整備事業の概要〈本計画の対象範囲と現況〉」のとおりです。
	親水空間に設置する手洗い場は水飲み場としても機能するのか。園内に給水場所はあるのか。	夏場の熱中症対策としてだけでなく公園利用者の水分補給の手段として、親水空間や園内の手洗い場に水飲み施設の設置を検討しています。